

胸部・心臓・血管外科領域
特定行為研修修了看護師登録制度
申請の手引き

■申請条件

申請者は、申請時において以下のすべての条件を満たすものとします。

(1) 日本国の看護師免許を有すること

(2) 過去5年間に於いて、手術室、集中治療室、胸部外科（呼吸器外科・食道外科）

または 心臓・血管外科関連周術期管理病棟の勤務が満1年間以上あること

(3) 特定行為研修制度に定められる38行為のうち7行為以上の研修を修了しているこ

と（2ページ目に具体的な38行為の記載あり。※1）

(4) 上記の7行為のうち1項目以上で、定められた手順書をもとに、特定行為を実施

した実績を持つこと

(5) 関係5学会（日本胸部外科学会、日本心臓血管外科学会、日本呼吸器外科学会、

日本食道学会、日本血管外科学会）のいずれかの会員であること。会員種別は問わな

い。

※1 特定行為研修制度に定められる 38 行為

特定行為区分	特定行為		特定行為区分	特定行為	
呼吸器（気道確保に係るもの）関連	経口用気管チューブ又は経鼻用気管チューブの位置の調整		創傷管理関連	褥(じょく)瘡(そう)又は慢性創傷の治療における血流のない壊死組織の除去	
	侵襲的陽圧換気の設定の変更			創傷に対する陰圧閉鎖療法	
呼吸器（人工呼吸療法に係るもの）関連	非侵襲的陽圧換気の設定の変更		創部ドレーン管理関連	創部ドレーンの抜去	
	人工呼吸管理がなされている者に対する鎮静薬の投与量の調整		動脈血液ガス分析関連	直接動脈穿刺法による採血	
	人工呼吸器からの離脱			橈骨動脈ラインの確保	
呼吸器（長期呼吸療法に係るもの）関連	気管カニューレの交換		透析管理関連	急性血液浄化療法における血液透析器又は血液透析濾過器の操作及び管理	
循環器関連	一時的ペースメーカーの操作及び管理		栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連	持続点滴中の高カロリー輸液の投与量の調整	
	一時的ペースメーカーリードの抜去			脱水症状に対する輸液による補正	
	経皮的心肺補助装置の操作及び管理		感染に係る薬剤投与関連	感染徴候がある者に対する薬剤の臨時的投与	
	大動脈内バルーンパンピングからの離脱を行うときの補助の頻度の調整		血糖コントロールに係る薬剤投与関連	インスリンの投与量の調整	
心嚢ドレーン管理関連	心嚢ドレーンの抜去		術後疼痛管理関連	硬膜外カテーテルによる鎮痛剤の投与及び投与量の調整	
胸腔ドレーン管理関連	低圧胸腔内持続吸引器の吸引圧の設定及び設定の変更		循環動態に係る薬剤投与関連	持続点滴中のカテコラミンの投与量の調整	
	胸腔ドレーンの抜去			持続点滴中のナトリウム、カリウム又はクロールの投与量の調整	
腹腔ドレーン管理関連	腹腔ドレーンの抜去（腹腔内に留置された穿刺針の抜針を含む。）			持続点滴中の降圧剤の投与量の調整	
ろう孔管理関連	胃ろうカテーテル若しくは腸ろうカテーテル又は胃ろうボタンの交換			持続点滴中の糖質輸液又は電解質輸液の投与量の調整	
	膀胱ろうカテーテルの交換			持続点滴中の利尿剤の投与量の調整	
栄養に係るカテーテル管理（中心静脈カテーテル管）	中心静脈カテーテルの抜去		精神及び神経症状に係る薬剤投与関連	抗けいれん剤の臨時的投与	
栄養に係るカテーテル管理（末梢留置型中心静脈注射用カテーテル管理）関連	末梢留置型中心静脈注射用カテーテルの挿入			抗精神病薬の臨時的投与	
				抗不安薬の臨時的投与	
			皮膚損傷に係る薬剤投与関連	抗癌剤その他の薬剤が血管外に漏出したときのステロイド薬の局所注射及び投与量の調整	

■提出書類

下記の書類を揃えて下記 URL より、ご提出（PDF アップロード含）ください。

提出先：<https://ndc.capturingthefriedmans.com/register>

必要書類	提出形式	提出チェック
(1) 申請書	フォーム入力	
(2) 看護師免許証	PDF アップロード	
(3) 職務経歴書（様式2）※a	PDF アップロード	
(4) 特定行為研修修了証明書（様式1）※b	PDF アップロード	
(5) 特定行為実施実績表	フォーム入力	

※a 職務経歴書は、所属部門長等が発行する職務経歴書とする（様式2）

※b 特定行為研修修了証明書は5学会いずれかの学会員である診療科長が発行するも

のとする（様式1）

※ 胸部・心臓・血管外科領域特定行為研修修了看護師の登録申請は、所定の期間に受け付ける

■登録料

4,000 円（税別）

審査結果通知の際に、あわせてご入金案内をいたします。

所定の期日までに指定口座へ納付してください。

■登録申請の流れ

1. 申請書類提出（～2026年1月15日（木）登録受付締め切り）
2. 委員会審査（2・3月）
3. 審査結果通知・登録料入金案内、ご入金（4月）
4. 登録証発行（5月中）
5. ホームページに掲載

※次回更新される際は、有効期間内に更新クレジットセミナーなどの参加実績が2回必要となりますのでご注意ください。

※クレジットセミナー情報はホームページ上で随時更新いたします。

※ホームページ上に登録者一覧（氏名）を掲載しております。掲載を希望されない方は、事務局までお知らせください。（mail：tokutei@jpats.org）

※住所変更・異動等がございましたら、マイページにてご変更手続きください。

■Q & A

Q. 「38 行為中 7 行為以上」とは、どの行為のことですか？

A. 特定行為研修制度で定められた「38 行為（21 区分）」のうち、どの行為でも構いません。

詳細は当手引き 2 ページ目に記載されています。

修了している行為が 7 行為以上あれば要件を満たします。

また、修了した 7 行為のうち、少なくとも 1 行為以上は、定められた手順書に基づき実際に実施した経験（実績）が必要です。

Q. クレジットセミナーには、学会への一般参加も含まれますか？

A. 学会への一般参加のみでは更新クレジットの対象になりません。

更新クレジットとして認められるのは、ホームページに公開されるセミナーへ参加です。

なお、受講証明書は更新申請時に必要となりますので、大切に保管してください。

【更新クレジットセミナー情報】

<https://www.jpats.org/nurse/guide.html#seminar>

Q. 新たに領域パッケージを修了した場合、すぐに更新が必要ですか？

それとも次回の更新時にあわせて申請すればよいのでしょうか？

A. 新たに領域パッケージを修了された場合でも、直ちに更新手続きを行う必要はございません。

次回の更新時に、修了済みの特定行為区分（合計 15 区分）をあわせてご申請ください。

お問い合わせ

胸部・心臓・血管外科領域特定行為研修修了看護師登録委員会

〒112-0004 東京都文京区後楽 2-3-27

テラル後楽ビル 1 階

日本胸部外科学会 内

Mail : tokutei@jpats.org

▶ 結果を含むご連絡は、事務局よりメールにて送付致します。

事務局からのメール（tokutei@jpats.org）を、受け取れるよう受信設定をご確認ください。

迷惑メールフィルターや、メールボックスの容量超過、ご異動に伴う連絡先変更等にご注意下さい。